

第39回日本薬剤師会学術大会報告書

理事 浅原 秀昭
会長 西村 正広

日 時：平成18年10月8日(日)・9日(祝)
場 所：フェニックス・プラザ 福井市文化会館 他

10月9日10時から福井市文化会館4F会議室の会場で次の演題を口頭発表して来ました。シャトルバスを運行していましたが、7会場に別れていたためか、公衆衛生・地域保健(2)(3)の会場は他の会場に比べ参加者が少なかったです。質問で、回収率の低さが指摘されましたが、座長の先生も山口県学校薬剤師会ホームページを訪れてくださったようで、概ねよかったように思われました。来年は兵庫県で開催されます。

山口県における学校環境衛生検査報告書の利用状況調査

山口県学校薬剤師会 浅原秀昭 西村正広

【はじめに】

山口県学校薬剤師会は平成17年4月に学校環境衛生報告書を改訂し、県内の会員に配布した。報告書には参考として、「検査項目・検査回数・検査事項及び様式番号」、「学校環境衛生の基準(平成16年2月10日改訂)」も掲載した。また、山口県学校薬剤師会ホームページ(<http://yama-yaku.or.jp/gakuyaku/>)から、エクセル形式及びPDF形式のファイルとしてダウンロードできるようにした。

【目的】

学校環境衛生報告書の利用状況を確認し、今後の改訂の参考にするためアンケート調査を行なった。

【方法】

期間：平成18年4月～5月

対象：山口県学校薬剤師会全会員313人

【結果】

回収率：85人(27%)

年齢は50歳代が最も多く、次いで60歳代、30歳代、40歳代だった。性別は男性41人、女性44人だった。

山口県学校薬剤師会のホームページの閲覧については、ほぼ全員が職場、自宅で閲覧可能だった。

「検査項目・検査回数・検査事項及び様式番号」、「学校環境衛生の基準」も次回不要との回答はなく、参考になっていることがうかがえる。今後、改訂後も掲載をつづける。

報告書の利用状況については報告書をコピーして使用しているものが45%と最も多く、次いで多いのがエクセルを使用しているとの回答であった。PDFファイルを利用しているものはほとんどなかった。

エクセル、PDFをあわせたダウンロードによる使用は男性がやや多かった。年代別では60歳代、70歳以上での使用が少なかったが、他の年代では差はみられなかった。

【考察】

今回のアンケート調査によって、コピーをして報告書を作成している例が最も多かったが、アンケートを行ったことにより、次回からはエクセルで作成してみようとの意見もあった。また、山口県学校薬剤師会のホームページがあるのを知らなかった場合も多いと考えられ、ホームページの存在をもっと知ってもらうように努力したい。

ファイルの形式は書き込みができないこともあり、PDF形式の利用が少なかった。しかし、エクセルが使用できないパソコンでの有用性は高いと考えられ、今後も掲載していきたい。また、報告書の様式もいろいろな意見を聞きながら、より利用しやすいように改善していきたい。

山口県における学校環境衛生 検査報告書の利用状況調査

山口県学校薬剤師会
浅原秀昭 沖田敏宣 西村正広

はじめに

山口県学校薬剤師会では平成17年4月に学校環境衛生検査報告書を改訂し、県内の会員に配布した。報告書には参考として、「検査項目・検査回数・検査事項及び様式番号」、「学校環境衛生の基準（平成16年2月10日改訂）」も掲載した。また、山口県学校薬剤師会ホームページ（<http://yama-yaku.or.jp/gakuyaku/>）から、エクセル形式及びPDF形式のファイルとしてダウンロードできるようにした。

学校環境衛生検査報告書 (平成17年改訂版)

学校環境衛生の基準

1. 検査項目、検査回数、検査事項及び様式番号の表

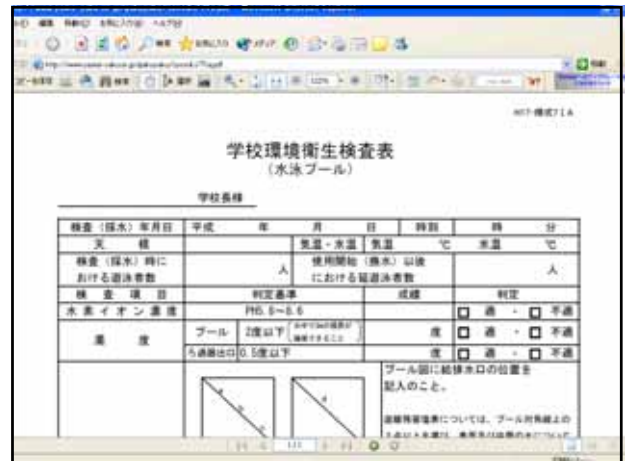
2. 学校環境衛生の基準

3. 検査項目、検査回数、検査事項及び様式番号の表

学校環境衛生の検査項目・検査回数・検査事項及び様式番号のダウンロード

学校薬剤師会様式番号表のダウンロード

検査項目	回数/年	検査事項	様式番号	様式表
1. 給水及び給排水設備	2	1) 給水設備の点検	様式1	ダウンロード
2. 給水設備及び給排水設備	2	1) 給水設備の点検	様式2	ダウンロード
3. 教室等の空気環境	1	1) 空気清浄機及び空気清浄機の点検	様式3	ダウンロード
		2) 空気清浄機及び空気清浄機の点検	様式4	ダウンロード
4. 飲料水の管理	1	1) 飲料水の管理	様式5	ダウンロード
		2) 飲料水の管理	様式6	ダウンロード
5. 給水等利用設備に対する水の管理	2	1) 給水等利用設備の点検	様式7	ダウンロード
		2) 給水等利用設備の点検	様式8	ダウンロード



目的

学校環境衛生検査報告書の利用状況を確認し、今後の改訂の参考にするためアンケート調査を行った。

方法

- 期間: 平成18年4月～5月
- 対象: 山口県学校薬剤師会全会員 313人

結果

回収率 85人/313人 (27.2%)

男性: 41人
女性: 44人

年齢層

20歳代	2人 (2%)
30歳代	18人 (21%)
40歳代	15人 (18%)
50歳代	30人 (35%)
60歳代	18人 (21%)
70歳以上	2人 (2%)

担当校

幼稚園	10
小学校	62
中学校	40
高等学校	15
その他	3

学校環境衛生の検査項目・検査回数・ 検査事項および様式番号

次回も掲載希望	78人	91.8%
次回は掲載不要	0人	0%
その他	7人	8.3%

学校環境衛生の基準 (巻末資料)

次回も掲載希望	78人	91.8%
次回は掲載不要	0人	0%
その他	7人	8.3%

インターネットの利用状況

自宅あるいは 職場で利用可能	77人	90.6%
利用不可能	8人	9.4%

様式の利用状況 (総数)

コピーして	323件	45.0%
エクセル	143件	19.9%
PDF	34件	4.7%
別の様式	112件	15.6%
その他	105件	14.6%

ダウンロードで使用する性別比較

男性	15人 (41人中)	36.6%
女性	12人 (44人中)	27.3%

ダウンロード使用の年齢別比較

20歳代	1人 (2人中)	50%
30歳代	7人 (18人中)	38.9%
40歳代	6人 (15人中)	40.0%
50歳代	12人 (30人中)	40.0%
60歳代	1人 (18人中)	5.6%
70歳以上	0人 (2人中)	0%
全体	27人 (85人中)	31.8%

考察

- 学校環境衛生の検査項目・検査回数・検査事項および学校環境衛生の基準(巻末資料)の掲載は次回も希望するものがほとんどだった。
- 様式集をコピーして使用している例が最も多かった。
- アンケートにより、ホームページの認知度が上昇し、次回からはダウンロードしようという意見があった。
- PDFの使用は少なかったが、エクセルが使用できないパソコンでの有用性は高いと考えられる。